

2007年3月にオープンしたクラシック音楽専用 宗次ホール

オープンから年数を重ねるごとに、多くのお客様で賑わうようになりました。

それは、なぜなのか???

?

最高の音響を楽しむのは
なぜ?

他のホールにない独自企画は
どこからの発想?

? ココイチ的
おもてなしって何?

その秘密を探るべく
社会科見学に
来てみませんか?

宗次ホールをもっと知ればクラシックが好きになる!

大人のための 社会科見学

in 宗次ホール

参加団体募集中

お問い合わせ・申込先 [担当:野間]
noma@munetsuguhall.com
携帯電話:080-1557-7743

見学コース内容 (所要時間 約75分)

1. ホール内見学 (13:45 ~ 14:20)

音響設備: 椅子の話、音響拡散体、可変幕、音場支援
他のホールとの残響特性の違い

楽 屋: きめ細かいおもてなしの備品の数々

バルコニー: 特別な演出場所を紹介

調整室: コンサートを演出する音響・照明・映像機器の紹介



2. 宗次ホールのお話 (14:25 ~ 15:00)

テーマ「宗次ホールの運営と創客戦略」

話し手:宗次ホール 総括支配人 野間 晴久

私財を投じて音楽ホールを建設するにあたり、宗次徳二は「年間500公演、無理でも少なくとも400公演は開催可能」と発表しました。これは業界の常識を根本から覆すもので、オープン後の数年は「不可能」「素人の発想」「やれば良いというものではない」という厳しい評価を頂いたこともありました。しかしお客様に支えられながら、年間400回以上の公演回数を達成し、平均来場者数が客席数の約7割に達するまでになりました。

ここに至るまでの、宗次ホールの取り組みについて、企画・広報の観点から、その現場をあずかる責任者が、事例を交えて紹介いたします。

参加資格:参加者10名以上の団体様 開催日:個別相談 参加費:無料

※上記内容は、基本形となる一例です。ご要望をお伺いし、ご相談の上決定いたします。

